

名称等	平成 29 年度 沼津市教育委員会 教育研究奨励表彰式の開催
実施日時	平成 30 年 2 月 27 日(火曜日) 13 時 30 分～14 時 40 分
場 所	沼津市役所 8 階 大会議室 (沼津市御幸町 16-1)
担 当	沼津市教育委員会 教職員研修センター 直通 055—951—3425 内線 5361

## 1 内 容

沼津市立の幼稚園、小・中学校教職員の研究活動を対象にした教育研究奨励制度の平成 29 年度受賞者が決定しましたので、その表彰式を行います。受賞者 17 人に対し、教育委員から表彰状並びに記念品の授与を行います。

### (1) 被表彰者

・優秀賞受賞者 2 人、優良賞受賞者 5 人、奨励賞受賞者 10 人 (\*詳細は別紙一覧)

### (2) 式次第

- ①教育長あいさつ
- ②教育委員あいさつ
- ③受賞者紹介
- ④表彰状及び記念品授与
- ⑤受賞者代表謝辞
- ⑥優秀賞受賞研究概要報告

## 2 特 徴

- ・本制度は、市立の幼稚園、小・中学校教職員の研究活動の奨励・向上を図り、同時に本市教育の健全な発展を期待して沼津市教育委員会が設けている制度である。
- ・本年度は 18 点の応募あり。例年通り、審査の対象を\*中堅教員研修(10 年研修)の修了者とする第Ⅰ部と、中堅教員研修の未修了者(6 年目～10 年目教員)とする第Ⅱ部に分けて実施。特に、第Ⅱ部については、若手教職員が自己の実践を振り返り、次のステージに実践をつなげる機会とするために設定されている。
- ・全体の研究内容は、授業づくり、校内分掌、表現活動等、それぞれの実践について、的確に成果と課題をまとめたものである。
- ・優秀賞の 2 点についてまとめると、1 点目は、自己肯定感や確かな学力の育成を期して、個々の学びの振り返りや家庭との連携など手立てを工夫した英語教育を継続研究したものである。2 点目は、分かりやすく話したり書いたりして伝える力の育成という一貫したテーマで、国語科の様々な単元において具体的実践を重ね、継続研究をしたものである。

\*「中堅教員研修」とは、教諭等として在職期間が 10 年に達した者を対象とし、個々の能力、適性等を高めるために静岡県教育委員会が実施する研修のこと。以前は「10 年研修」といった。

添付資料

平成 29 年度沼津市教育委員会教育研究奨励の結果について（通知）

- 1 応募者数 18 人 I 部：2 人（小学校 2 人）  
II 部：16 人（小学校 9 人、中学校 7 人）
- 2 審査結果  
優秀賞： 2 人 優良賞： 5 人 奨励賞： 10 人 選外： 1 人

(1) I 部 優秀賞：該当なし

〔優良賞〕 1 人

	学校名	職名	氏名	研究主題
1	沢田小	教諭	秋山真由美	考えたことを伝え合い、学びや生活に生かす子どもの育成を目指して～学びのつながり・人のつながりを意識した授業改善～

〔奨励賞〕 1 人

	学校名	職名	氏名	研究主題
1	大岡南小	教諭	生田 佳澄	思考力育成のための振り返りシートの研究

(2) II 部

〔優秀賞〕 2 人

	学校名	職名	氏名	研究主題
1	第三中	教諭	吉田 千春	振り返りを生かした英語教育～自己肯定感、確かな学力の育成、P D C A サイクルの実践～
2	金岡中	教諭	富永 悠希	分かりやすく話したり書いたりして伝える力の育成を目指して

〔優良賞〕 4 人

	学校名	職名	氏名	研究主題
1	金岡小	教諭	三輪 直子	子どもが「わかった・できた・楽しい」を実感する主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の研究～子ども理解と学習活動を通して～
2	愛鷹小	教諭	平田健一郎	子どもたちが物語文を読む目的を持ち、読みを深めるための単元構想
3	第五中	教諭	小栗 大輔	座席・班構成と学習の因果関係～よりよい授業環境を構築するための一考察～
4	愛鷹中	教諭	大迫 憲也	子どもの道徳性を高める道徳教育の実践～学校体制での取り組みと見える化を通して～

〔奨励賞〕 9人

	学校名	職名	氏名	研究主題
1	第一小	教諭	鈴木 翔太	学級への所属感をもち友達と協力して活動する子を育てる学級経営～自治的な学級活動と学校環境適応度尺度アセスを用いた児童観察を通して～
2	第四小	教諭	若林 杏奈	関わり合いの中で、互いに思考力を高める指導の研究～読解の授業を通して～
3	第五小	教諭	鈴木 啓介	自ら考え、進んで解決しようとする子の育成～かわり合いを通して解決する力をつけるための授業づくり～
4	片浜小	教諭	杉山 侑梨	学級活動を通しての学級経営～学級に対して仲間意識を持とうとする子どもたち～
5	西浦小	教諭	竹村 尚晃	成長を実感し、自主・自律性のある子どもの育成～新学習指導要領に即した道德の時間の確かな活用と日記内観法 の活動を通して～
6	香貫小	教諭	勝又 瑛太	子どもたちの学習意欲向上を目指して～情報機器活用を一つのきっかけとして～
7	門池小	教諭	中村 恒裕	子どもの興味・関心をひく教材提示～楽しく理解しやすい教科学習のために～
8	金岡中	教諭	進士 愛以	生徒の将来を見据えた部活動運営について～生涯教育の観点から考える、社会性とリーダーシップをキーワードに～
9	金岡中	教諭	渡邊 弦也	数学を学ぶ必要性を感じられる授業作りについての研究～「1次関数」「図形の性質の調べ方」の単元学習を通して～